

平成 28 年度 第 1 回長野市文化芸術振興審議会 会議録（概要）

日 時 平成 28 年 7 月 28 日（木） 午後 2 時 00 分から午後 5 時 00 分まで

場 所 長野市役所第一庁舎 5 階 災害対策本部室

出席者 委 員：市村委員、金澤委員、齊藤委員、玉城委員、中村（礼）委員、松原委員、
片桐委員、中村（柏）委員

長野市：事務局（文化スポーツ振興部文化芸術課）倉石部長、浅川課長、
鈴木補佐、久保係長、竹主査、塚田主査

《資料》

資料 1 長野市文化芸術振興計画 事業計画 平成 28 年度版

資料 2 平成 28 年度 文化芸術振興事業概要

資料 3 長野市文化芸術振興計画 概要版

資料 4 第五次総合計画（教育・文化分野）基本計画施策の展開（素案）

資料 5 文化芸術振興計画の改定に対する意見

- 1 開会
- 2 委嘱書の交付
- 3 部長挨拶
- 4 会長挨拶
- 5 自己紹介
- 6 議事

(1) 長野市文化芸術振興計画 事業計画 平成 27 年度事業状況及び平成 28 年度事業計画について

(2) 今年度の文化芸術振興事業概要について

(事務局)

〈資料 1 及び 2 について説明〉

(委員)

予算総額がないが、我々はお聞きする立場にないのか。

(事務局)

文化芸術課の平成 28 年度予算は約 5 億円で、8 割が芸術館の指定管理料、残りのうち、半分の 4 千万円がアートメントの負担金、残り 4 千万円が各事業となる。

(委員)

4 千万円について審議するのか。どの事業に力を入れているのか。どの事業を中心に予算配分したのか。

(事務局)

全ての事業について審議をお願いします。特定の事業に力を入れているということはない。予算には濃淡はあるが、力を入れていることと予算額はイコールではない。予算額だけ見れば財団とアートメントが大きい。

(会長)

文化芸術課事業分だけに意見を言えばよいのか。

(事務局)

資料1には、財団はもちろん、他の課の事業も出ている。全ての事業についてご意見をいただきたい。

(委員)

小中学校の音楽鑑賞会は、各学校を会場に行っているのか。芸術館が開館したので、芸術館で開催はできないか。

(委員)

各学校の体育館で行っている。

(委員)

子どもたちが自分でチケットを持って、椅子を探して鑑賞することでワクワク感を体験することができる。せっかく芸術館ができたので、子どもたちの擬似鑑賞体験が必要だと思う。

(委員)

芸術館でも来年度以降の事業の中心は、子どもたちになると考えている。学校での鑑賞は日常、芸術館での鑑賞は非日常となる。両方必要で、日常と非日常の使い分けが重要。また、特殊学級への演奏会も必要だと思う。

(事務局)

大変重要なお提案をいただいた。教育委員会と相談しながら検討したい。

(3) 長野市文化芸術振興計画の改定について

(事務局)

〈資料3～4について説明〉

(委員)

芸術館を子どもたちの活動の拠点にできないか。中学校の吹奏楽も盛ん。幅広い世代の皆さんの活動の拠点としてほしい。

(事務局、委員)

〈資料5について説明〉

(委員)

空き家のシャッター街の落書きなどをアートとして見られる場所があっても面白い。

(委員)

芸術館が完成し、長野駅や東口も整備された。駅は不特定多数の人が集まる場所で、人の集まる場所で行うことが重要。毎月1回30分程度でよいので、プロの演奏家が駅のコンコースで演奏を行うことで、普段クラシックに馴染みの無いサラリーマンも気軽に楽しむことができる。さらに、東口から若里までの道路も整備された。年に数回、歩行者天国にしてストリート発表を行ってはどうか。

また、子どもと親が一緒になって触れ合えるものが必要。子どもの事件が多いが、芸術を通じて心が豊かになり、将来のためになる。

(委員)

公民館活動をどう位置付けているのか。長野県の公民館活動は非常にレベルが高い。発表の場が必要で、大垣市ではうまくいっている。俗っぽいものとレベルの高いもの、両方無いと今の時代はだめ。また、予算ですが、市全体の予算に対して文化芸術の予算は少ないのではないか。

(委員)

人の集まる場所で行うのは良いと思う。芸術館を中心とした活動の場の提供をお願いしたい。

(委員)

長野駅の自由通路は、JRが示した提案より3m広げた経過がある。当時の塚田市長の自由通路に対する情熱はすごいものがあつた。

(委員)

芸術に対する取り組みは、松本市は高く長野市は低いと思っていたが、前回の資料をみて、長野市でも多くの事業に取り組んでおり感動した。どこの団体でも若い人が入ってこない悩みがある。子どものことから文化芸術に親しませることで、大人になっても趣味として持っていられることが大切。長野駅で若者がダンスをしているのを見たことがある。プロの演奏も良いが、もっと気軽に若者や各公民館の取り組みや学校の演奏などを行っても良いのではないか。

北信美術会は昨年より、街の中心地で北信美術展を開催しており、今年も11月に生涯学習センターの3、4階にて開催します。入場料を無料にすることで、大勢の皆さんにお越しいただき、長野市の文化芸術の振興を高めたいと考えます。

中央通りの商店や善光寺を巻き込んで、文化芸術を発信し、まちの活性化を図るため、行政が働きかける必要がある。

長野駅東口がさびしい。観光地としての魅力を高めることが必要。

(委員)

童謡唱歌は、つつしみや思いやり、気配りを育む。人間が持っている本来の優しさを持つには童謡唱歌が一番良い。是非やっていただきたい。

まずは鑑賞し、聴いてみて楽しむ。そこから自分でやってみるに繋がる。

文化で人は死なない。でも元気にはできる。我々はいいい仕事に係っている。

音楽、文学、美術は一体のもの。長野にはいいものがいっぱいある。

(会長)

駅の活用、善光寺を含めた観光振興、文化振興ができないかといった意見がでた。高尚な芸術と身近にある芸術、どちらも必要で様々な力がある。また子どもたちに伝えていくことが大切だという意見や童謡唱歌、信濃の国を使った取り組みもよいと感じた。長野には著名な作家も多くいる。

(委員)

長野には絵になるような風景が多くあるが、交通風景が足りない。長野駅から善光寺までLRTが走り、絵になるような風景が生まれれば、若者が増えるのではないか。

(委員)

バスに絵を描いて走らせるのはどうか。車で来る人は、善光寺の裏の駐車場に停めてしまう。学校の校庭などを開放して、中央通りを歩いてもらうことはできないか。

(事務局)

今年度も善光寺六地藏前で音楽イベントを行うなど、少しずつではあるが、善光寺と協力した取り組みを進めている。また、駅のコンコースでのコンサートもこれまで開催してきた経過もある。今年度はMIDORIのりんごのひろばを予定していたが、コンコースの活用も検討する。その他のご意見についても、事務局で検討していきたい。

(4) その他

〈特になし〉

7 閉会